2023年度名古屋大学文学部聴講生 出願要項

名古屋大学文学部の授業科目のうち,一又は複数の授業科目を聴講しようとする方は,下記により聴講生として入学を出願することができます。

なお,本制度により在留資格「留学」(=留学ビザ)は取得できませんのでご注意ください。

1. 入学資格

- (1) 高等専門学校、短期大学、大学のいずれかを卒業した方又は卒業見込みの方。
- (2) その他教授会が適当と認めた方。

2. 在学期間

聴講しようとする授業科目の開講期間とします。

3. 出願手続

(1) 出願に要する書類等

	見し女/の自然寸	
1	聴講生入学願(所定用紙)	所定用紙を使用してください。事前に授業担当教員の
		許可を得て、承認印をもらう必要があります。
2	履歴書(所定用紙)	所定用紙を使用し,写真(縦4cm×横3cm)を貼付して
		ください。
3	卒業(見込)証明書	最終出身学校発行のもの。本学部出身者は不要。
4	成績証明書	最終出身学校発行のもの。本学部出身者は不要。
(5)	入学承諾書 (所定用紙)	現在勤務中の方で、入学してからも職に留まる場合の
		み提出してください。入学前に退職する場合は履歴書に
		退職予定と記入してください。
6	角形 2 号封筒(縦33. 2cm×横24cm)	返信用切手 140円を貼付し、受取人の住所と氏名を記
		入してください。
7	入学検定料 9,800 円	※普通為替は、事前にゆうちょ銀行で作成してくださ
	(普通為替にて納入)	い。作成した為替には、氏名等を一切記入しないでくだ
		さい。記入があるものは受理できません。
8	(外国人のみ) 在留カードの写し	在留カードの両面をコピーして提出してください。

(2) 願書の提出先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4(700) 名古屋大学文系教務課(文学部) TL(052)789-5245

(3) 出願期間

① 春学期: 2023年2月27日~3月1日 9時~16時(12~13時を除く)② 秋学期: 2023年8月30日~9月1日 9時~16時(12~13時を除く)

※出願は平日のみ。

4. 聴講申請可能単位数等

- (1) 本学部の授業科目に限ります。
- (2) 1年間20単位以内とし、聴講できる科目は、<u>専任教員の講義・演習科目</u>とします。

(人文学研究科/文学部Webサイトの教員紹介に載っていない非常勤講師の科目は履修できません。)

5. 選考方法

書類審査により選考を行います。ただし、必要がある場合には面接試験を行うことがあります。 面接試験を行う場合は別途通知します。

6. 入学許可

入学の許可又は不許可は, 決定次第本人あて通知します。

7. 入学手続き

聴講生として入学を許可された方は、所定の期間(別途通知)に入学手続きをしてください。 入学手続きに必要なもの

○入学料 28,200 円(予定額)

(入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改訂時から新たな納付金が適用されます。)

- 8. 入学後の手続き(手続き期間は別途通知)
 - ○授業料の納入 (1単位につき) 14,800 円(予定額)

(入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改訂時から新たな納付金が適用されます。)

9. その他

- (1) 出願後,提出書類は返付しません。
- (2) 納入後の入学検定料は返付しません。
- (3) 春学期の科目(4月~9月)のみ出願した受講者は、秋学期の科目(10月~3月)を追加して 聴講することはできません。この場合、秋学期の科目は改めて出願することとなります。 春学期及び秋学期の科目の聴講を予定している場合は、春学期の出願時に秋学期の科目も含めて 出願することをお勧めします。
- (4) 聴講生として入学後に、無断欠席が多い場合は、以後出願が制限されることがあります。
- (5) 出願書類提出後の聴講科目の変更は一切できません。
- (6)住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、選考、入学手続及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍管理を行うためのみに利用します。

また、取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外に使用しません。

名古屋大学文学部 聴講生入学願

年 月 日

名古屋大学文学部長 殿

(フリガナ) 漢字氏名					印
英字氏名					
生年月日			年	月	日生
現 住 所	〒 e-mail Tel ()		_	

下記により貴学部の聴講生として入学を希望しますので、ご許可くださるようお願いします。

記

1.	聴	講	\mathcal{O}	目	的					

2. 聴 講 希 望 科 目

授業コード	授業科目名	単位	学期 (春/秋)	曜日	時限	担当教員氏名	承認印

合計 科目 単位

<注意>春学期の科目(4月~9月)のみ出願した受講者は、秋学期の科目(10月~3月)を 追加して聴講することはできません。この場合、秋学期の科目は改めて出願することとなります。

履 歴 書 (PERSONAL HISTORY)

(フリ	リガナ)										写 真
氏	名										
Name in block letters			Far	nily N	lame	Given Nan	ne			e Name	写真は3×4cm
生年月日	3		:	年	月	П	性別	男	・女		正面向き
Date of Bi	rth			Year	Month	Day	Sex	М	·F		半身、脱帽
国	籍										3ヶ月以内に
Nati	onality										撮影したもの
現	住 所							(Tel)			
Present	Address								_		
								e-mail			
本国の住所	(外国人の	み)						(Tel)			
Address in F	lome Count	ry							_		
日	付		年 数					学 歴			
Da	ates		Years		School Career		* Enter to	Graduate from	Primary	School	
(Year M	onth Day)		(Year Mor	nth)							
年	月	日			Enter				小	学校入学	ź Primary School
	月	日	/ =	_							
年 ———	Я	П	年	Я	Graduate				۱۱٬	子校平ま	Frimary School
年	月	日			Enter				中	学校入学	ź Junior High School
年	月	日	年	月	Graduate				中	学校卒第	美 Junior High School
年	月	日			Enter				高	等学校力	〈学 Senior High School
年	月	日	年	月	Graduate				高	等学校적	苎業 Senior High School
年	月	日			Enter	大学			学	部入学	Faculty
年	月	日	年	月	Graduate	University			学	部卒業	Faculty
年	月	日			Enter	大学院			修	士課程力	人学 Master's Course
年	月	日	年	月	Graduate	Postgraduate			修	士課程修	多了 Master's Course
年	月	日			Enter	大学院			博	士課程力	、学 Doctor's Course
年	月	日	年	月	Graduate	Postgraduate			博	士課程修	多了 Doctor's Course
年	月	日							現	況 Pres	ent Position
	71	_	年	月					(1	研究生等	(Reasearch Students)
教育年	数計 total			年	月						
期間	Period		職 Occupationa	歴 d Co							
年	月	日	Occupation	ai Oai	eei						
———— 年	 月	日									
年	月	日									
年	———— 月	日									
年	月	日							現	況 Pres	ent Position
上記のとおり相違ありません											
	I affir	m	the above t	o be	true.						
	申請	在!	∃A De	ate o	f Application	申請者署名					
	丁明	7-7		月		Applicanat's Signati	ıre				印
	Ye	ear			Day	prsariac o oignaci					<u>· · · </u>

—注 意 事 項 Remarks—

- (1)黒インクまたは黒のボールペンで書くこと。Write in black ink or black ball point pen.
- (2)活字体を用いること。Use block letters.
- (3)固有名詞は省略しないこと。Don't abbreviate proper nouns.

承 諾 書

年 月 日

名古屋大学文学部長 殿

私個人の勉学のために、貴学部聴講生として入学を希望します。

氏 名 印

上記のとおり相違ありません。

また、本人が在職のまま貴学部聴講生として入学することについては、差し支えありません。

年 月 日

【所属長証明欄】

所 在 地

名 称

所属長・職氏名